

R 8 筑前町社会教育推進

人間性と社会性を育むまち

筑前町教育委員会



小学校アフタースクール「スマイル☆みなみ」の体験活動

生涯学習社会
の実現を目指す
社会教育の推進

人権尊重の
まちづくり

芸術文化の
振興

青少年の
健全育成

スポーツの
振興

1 生涯学習社会の実現をめざす社会教育の推進

【指標】生涯学習施設の利用者(年間) 【目標(令和10年度)】140,000人

地域学校協働活動(アフタースクール)事業

～地域と学校が連携・協働し、地域全体で子どもを育てる体制を整えます～

放課後、学校の空き教室を活用し、地域ボランティアや学校、関係諸団体等が連携し、学習支援や体験活動を行います。

中学校アフタースクール

(三輪中・夜須中)

- 数学・英語コース:高度な指導力及び豊富な経験を有する講師の指導により、学習への意欲喚起や家庭学習の定着を促し、更なる学力向上を図ります。
- 英会話コース:ALTとの実践的な会話練習を通じ、英語のコミュニケーションの応力の向上を図ります。



小学校アフタースクール

(中牟田小・三輪小・東小田小・三並小)

家庭学習の定着や子どもの居場所づくりを目的とし、学習支援や多様な体験活動を提供することで、次世代を担う人材育成を行います。



公民館成人講座・高齢者学級

～地域課題を学び考えることを目指した学級・講座を充実します～

町民の多くの人々が「集い、学び、つながる」魅力ある公民館成人講座・高齢者学級を展開します。



公民館成人講座

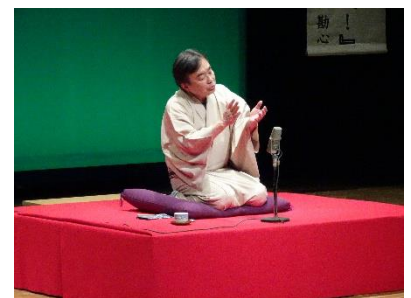
ボクササイズ講座	フルーツカッティング講座
そば打ち講座	初めての社交ダンス講座
ヨガ&ピラティス講座	おいしい珈琲の淹れ方講座
ゆかた着付け講座	推し活「韓国カルチャー」講座
消しゴムはんこ講座	クリスマスリース作り講座

人が集まる場所を提供します。

高齢者学級

高齢期にふさわしい、生きがいのある生活を目指して開設しています。

かがやき学級



図書館のサービスや環境の充実

～図書館の充実と読書活動の推進に努めます～



①開館時間の充実

開館時間 午前10時～午後7時(平日・土日祝日)

休館日 コスモス図書館 毎週月曜日

めくばーる図書館 毎週火曜日

12月28日～1月4日

特別整理期間(コスモス図書館6月、めくばーる図書館2月)

相互利用 近隣市町村と広域利用の協定を行っています。

(筑紫野市、小郡市、朝倉市、東峰村、大刀洗町、うきは市、久留米市)

*貸出内容は各市町村の貸出規則に従います。



②電子図書館の導入

利用者の多様なニーズに対応し、利便性の向上を図るため、電子図書館を導入します。時間や場所、移動手段にとらわれずに、誰もが本にアクセスできる環境を整備します。

③レファレンスサービスの充実

図書館司書が、利用者の調査・研究に必要な資料の紹介をしたり、資料を検索・提供・回答することで、調べものをサポートします。

④図書除菌機の導入



両図書館に導入。安心安全な図書館環境づくりに努めます。

⑤情報提供コーナー



図書館利用者や観光客のため、就労支援コーナーの設置や郷土行政の情報提供に努めます。

⑥読書の記録帳の活用



両図書館に導入し、読書への関心及び読書意欲の向上を図るとともに家読書を推進します。

⑦おはなし会や講座等イベントの充実

行事	対象	概要
定例おはなし会	3歳以上	本に興味を持ってもらうため、毎週土曜日両館で実施
ひよっこおはなし会	0～3歳ぐらい	乳幼児期から家族で本に親しんでもらうため実施
出前おはなし会	学童保育所など	依頼により司書が出向き、年齢にあった読み聞かせを実施
季節のスペシャルおはなし会	町民	季節にあったお話をして、様々なことに関心を持ってもらう
ブックスタート、ブックスタートプラス事業	4か月児、1歳6か月児	健診時に絵本の配布や読み聞かせ、本の大切さを伝える
布絵本講座	町民	布で簡単な物語の絵本を作り、活用してもらう講座
中学生読み聞かせボランティア	中学生	ボランティアを募集し、図書館で読み聞かせを行い、本の良さを紹介する
大人向け講座	一般町民	工作講座など利用者のニーズに沿った講座を行い、図書館への来館促進を図る

※上記以外にも様々な企画を準備しています。毎月の広報紙や図書館ホームページ等でお知らせしています。

筑前町読書の輪

学校等(保育園(所)/幼稚園/小中学校)

保育園(所)/幼稚園/
小中学校図書館



保護者

子ども

家庭

生涯学習課・子育て支援センター

公共図書館・ボランティア

行政

地域

各機関が連携し家庭での読書支援を行います

第3次筑前町子ども読書活動推進計画(R5～R9)

筑前町では、保育園(所)・幼稚園段階になると家庭での読み聞かせが大幅に減少し、その後の小中学生の不読率の高さに影響しています。



そこで

- ①家庭・親子などで乳幼児期への読書推進
- ②ブックスタート事業後から小学生入学前までのこどもやその保護者に対して読書推進事業の取組の強化を図ります

毎月23日は「家読(うちどく)の日」

テレビやゲームの時間を少し省いて、家族みんなで本を読んだり話したりして、本を通して家族のきずなを深めましょう。



図書館キャラクター ぶつくま

様々な取組の紹介

小学生読書リーダー育成講座・実践交流会



各小学校から選出されたこどもたちが、夏休みに読書リーダー研修(リーダーの役割、読み聞かせの方法、ライブラリー・ナビ作成等)で学んだことを、各学校に持ち帰り、取り組みます。その後の実践交流会では、各学校で取り組んだことを互いに発表したり、意見交流したりし、更なる読書推進につなげます。

ボードゲームやおはなし会などのイベントの実施



ボードゲームやおはなし会などさまざまなイベントを実施し、世代を問わず参加できる交流の機会を提供するとともに、読書に親しむきっかけづくりを推進し、読書活動のさらなる充実に向けた取組を進めます。

2 青少年の健全育成 ～体験活動等を通じ子どもの社会力育成に取り組みます～

【指標】青少年育成町民会議によるパトロールやあいさつ運動の実施回数 【目標(令和10年度)】32回

こども育成塾

様々な体験活動や社会貢献活動を通して、こどもたちの規範意識や自尊感情を高めるとともに、社会の一員としての自覚の向上やジュニアリーダーの育成を図ります。

期 間	6月～3月の土曜日 全10回実施
対 象	町内の小学4～6年生 18名
活動内容	料理教室、ボランティア学習 自然体験、社会科見学等



通学合宿

共同生活の中で基本的生活習慣を身に付け、様々な体験活動を通して、こどもたちの自主性や協調性を育み、『生きる力』を身に付ける通学合宿を推進していきます。

～ねらい～

- 規則正しい生活や整理整頓などの生活習慣の定着を図ります。
- 身の回りのことをこども自身で行うことにより、自主性を高めます。
- 共同生活を通して、協調性・耐性を育みます。
- 自分の責任を果たすことで、責任感や自尊感情を高めます。

期 間	7月と11月に3泊4日で実施
対 象	町内の小学5～6年生



6年生交流会

中学校進学前に他小学校区児童と交流し、協力して物事に取り組むことで、中学校進学後の円滑な交友関係を築ききっかけづくり、中一ギャップの解消を図ります。

期 間	年1回(事後交流あり)
対 象	町内の小学6年生
活動内容	体験活動



青少年育成町民会議事業支援

地域ボランティア、学校、PTA等と連携し、各専門部会で様々な活動を実施します。

部 会 名	主な活動内容	部 会 名	主な活動内容
育 成 部 会	・ふい～るどdeチャレンジ(野外体験活動) ・青少年ボランティアバンク	広 報 部 会	・広報誌「のびのび筑前っ子」の発行
夜須中学校区 家 庭 部 会	・親子のつどい(親子体験活動) ・家庭の日(毎月第3日曜日)普及推進	三輪中学校区 家 庭 部 会	・あいさつ運動(毎月) ・愛のメッセージ(標語・ポスター)募集、表彰
夜須中学校区 環 境 安 全 部 会	・夏休みゆめつくり隊パトロール ・冬休み、春休み巡回パトロール	三輪中学校区 環 境 安 全 部 会	・夏休み、冬休み巡回パトロール ・白ポスト(有害図書)点検
こどものつどい	町内のこどもたちが一堂に会し、活動発表や他団体との交流を行い、活動の充実を図ります。		10月開催

「子どもの約束」の推進



「子どもの約束」は、基本的な人間力をつけ、どんな場所や場面でもたくましく生き抜くことができる”筑前っ子“に育ててほしいという願いや思いが込められています。また、保護者への子育ての指針になるものとして作成されています。

①各種事業、行事での周知・斉唱

子どもが集う行事や、スポーツ少年団等で周知を図り、斉唱を奨励します。目指す姿である、郷土愛や命の大切さ、新しいことにチャレンジするこころざしを学ぶことを目的とした中学生ボランティアガイドについて社会教育委員と連携し実施します。



中学生ボランティアガイド

②学校、家庭への普及・啓発

学校や家庭と連携し「子どもの約束」の趣旨についての理解を深める働きかけを行うと共に、子どもたちの基本的生活習慣の定着や規範意識の育成を図ります。

③青少年育成町民会議との連携

家庭部会と連携し、普及促進を図ります。「こどものつどい」で斉唱し、意識づけを図ります。



こどものつどい

3 人権尊重のまちづくりの推進 ~あらゆる場を通じた人権教育・啓発を推進します~

令和元年に「筑前町部落差別をはじめあらゆる差別の解消を推進し人権を擁護する条例」を制定し、町全体で差別解消に向けた取り組みを推進しています。

人権週間に合わせた講演会や同和問題啓発協調月間事業への参加、街頭啓発などを実施し、すべての人が人権について学べるよう人権・同和对策室と連携し、あらゆる場を通じた人権教育・啓発の推進を行います。



人権週間講演会



同和問題啓発強調月間講演会



筑前町人権啓発キャラクター
はっピッピー

4 芸術文化の振興

～芸術文化の鑑賞機会と発表機会の充実に取り組みます～

【指標】ちくぜん文化まつり参加団体(個人含む) 【目標(令和10年度)】87団体

マンスリーコンサートの開催

幅広い年代に親しまれる、多様なジャンルの音楽の生演奏やすばらしい講演を身近にお届けします。



爆笑！ものまねショー(2025)



精華女子高校吹奏楽部クリスマスコンサート(2025)

マンスリーコンサート2026一部紹介

ケロポンズコンサート

子どもたちに大人気！ケロポンズが筑前町にやってくる！代表作「エビカニクス」のYouTube動画再生回数は1億回を超え、会場が笑顔になること間違いなし。絵本の制作や楽曲・振付提供も行い、手掛けた作品は1000点を超えるケロポンズのステージをお楽しみください。



ちくぜん文化まつりの開催 (10月実施) ※筑前町文化協会主催

筑前町文化協会や文化サークルの活動を促進し、文化活動を通して町民の融和を図ります。(写真はちくぜん文化まつりの様子)



舞台部門 日本舞踊、謡曲、ギター、ダンス、バレエ、コーラス、大正琴、三味線、民舞 など

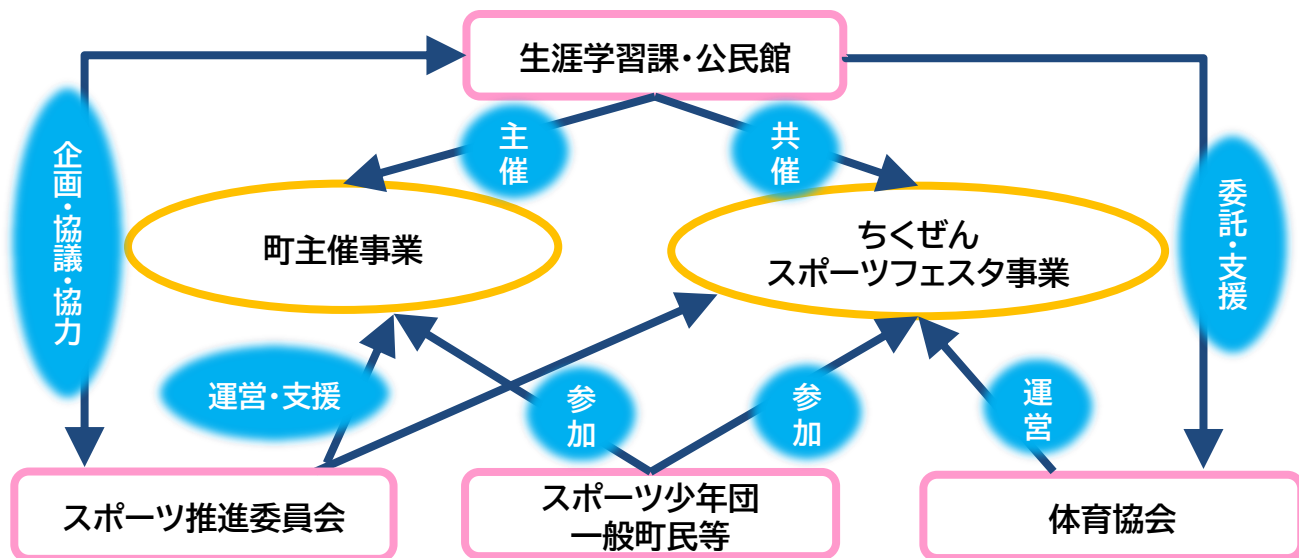


展示部門 手芸、絵画、書、彫刻、工芸、陶芸、俳句、短歌、学校・施設の展示、お茶席 など

5 スポーツの振興 ~生涯スポーツの普及促進による健康増進に取り組みます~

【指標】筑前町スポーツフェスタの回数(年間) 【目標(令和10年度)】4回

各種団体の相互連携・協力によるスポーツイベントの開催により、広く町民に生涯スポーツへのきっかけを提供します。



町主催事業	ちくぜんスポーツフェスタ事業	体育協会参加事業
筑前町青少年ドッジビー大会	町民パークゴルフ大会	朝倉市郡水泳大会
秋・春のさわやかウォーキング	町民ビーチボールバレー大会	福岡県民スポーツ大会(夏季大会)
ニュースポーツ体験会	町民ソフトボール大会	朝倉郡民体育大会
スポーツ指導者研修会	CHIKUZENうぐいすマラソン大会	福岡県民スポーツ大会(秋季大会)
		市町村対抗「福岡駅伝」

生涯スポーツイベントの様子



様々な団体、年齢層が参加しています



筑前町教育委員会
生涯学習課

〒838-0802 福岡県朝倉郡筑前町久光951番地1
TEL.0946-24-8762 FAX. 0946-23-1034
E-mail:gakusyuu@town.chikuzen.fukuoka.jp